

MBT NEWS LETTER

第39号
'20 /04/06

新型コロナウイルスに対処する「感染症部会」に参加する会員企業を募集します ～奈良医大と共に感染症予防・撲滅に取り組みませんか～

【MBTコンソーシアムの“部会”とは・・・】

MBTコンソーシアムでは2017年度に、医学の知識を活かして産業創生を考える活動の場として、会員企業と奈良医大教員とで構成する“6つの部会”を立ち上げ、その時々での社会貢献にふさわしいテーマを取り上げビジネス化を図ってまいりました。

【新たな“部会”の提案】

新型コロナウイルスは、今や全世界に感染が拡大し、薬もワクチンも無いなかで医療現場や経済活動に大混乱をきたしており、今やかつて経験したこともない人類の最大の脅威となってきています。

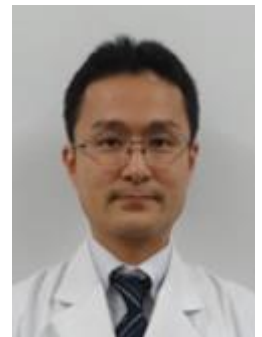
医療現場や一般生活の場での感染を予防すること、感染を早期に発見し重症化を防ぐこと、などを目的として技術開発を行い課題を解決するアイデア、サービスなどの実用化が急ぎ求められています。

MBTコンソーシアムでは、細井理事長の発案のもと、これらの技術開発を通して一刻も早い感染症終息への貢献を目指して「感染症部会」を4月に立ち上げました。

< 「感染症部会」参加会員企業募集 >

■進め方

奈良医大附属病院 感染症センター 笠原敬病院教授
(写真) や他の医学者と連携して、新型コロナウイルスに対処する技術開発を検討し、具体的実施に落とし込むことに賛同を得られる会員企業を募り部会活動を始めます。



■体制

- ・奈良医大
 - 感染症センター
 - 微生物感染症学講座
 - 免疫学講座
 - ・部会世話役
 - MBTコンソーシアム事務局
- 笠原 敬 病院教授
矢野 寿一 教授
伊藤 利洋 教授
塩山 忠夫

■開催方法

原則Web会議 (必要時は奈良医大集合)

■部会参加の連絡先

MBTコンソーシアム会員であれば参加は随時受付、下記事務局まで

発行

(一般社団法人) MBTコンソーシアム事務局 担当:塩山
奈良県橿原市四条町840番地 奈良県立医科大学 研究推進課内
TEL: 0744-29-8853 (内線2561)、FAX: 0742-90-1070

Email: mbt@mbt.or.jp

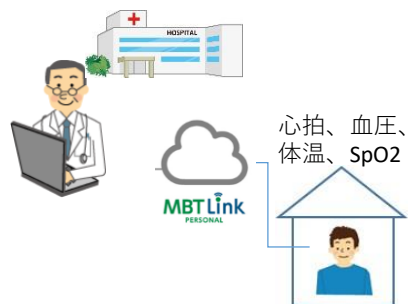


感染症部会では既に会員企業と共に 技術開発に着手しています！

テーマ例：MBT LINKを活用した患者見守り

■狙い

- ・ 自宅療養する、ウイルス陽性で軽症患者のバイタルデータをMBTLINKで自動的に吸い上げ、症状変化を見守る技術開発



テーマ例：新型コロナウイルス感染症対応の「プレハブ型発熱外来」

■狙い

- ・ 11年前に開発した技術を基に、最新技術を導入して新型コロナウイルス感染に対応する外来診察室の開発



テーマ例：新型コロナウイルスの除菌

■狙い

- ・ 診察室や集会場において、現在は手作業によるアルコール拭きで除菌を行っているが、その除菌を短時間で確実にを行う新たな方式の技術開発



テーマ例：スマホカメラ撮影画像を用いたバイタルスクリーニング

■狙い

- ・ 患者と非接触で、患者のバイタルを計測し症状のスクリーニングを行う技術開発
- ・ 医療従事者の安全が守られ、かつ治療効率のアップを図る

